

集い・交わり・語らい・楽しむコミュニティゾーン

伯耆しあわせの郷だより

【発行】 伯耆しあわせの郷 ☎ 26 - 5581 <http://www.shiawasenosato.jp>
 指定管理者 旭ビル管理株式会社

謹んで新年のお慶びを申し上げます

新年あけましておめでとうございます。昨年中は伯耆しあわせの郷に対しまして格別のご厚情を戴き誠にありがとうございました。本年も変わりませずどうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様、和やかに新年をお迎えのことと思います。しかし我が国をとりまく国際情勢はにわかには緊張を増してまいりました。今年どう推移していくか誠に気がかりなところですので。何とか平和裏に解決に向かつてくれることを願うばかりです。

さて、当施設は今年で二十六年目を迎えることになります。「急速に進展する高齢化社会に備え元気で豊かな高齢化社会を実現する」という。当施設の当初の目的は順調に達成されつつあると考えています。

また地理的な優位性から鳥取県全体の会合や研修会でも多く利用いただき利用件数や利用人数も年を追って増加しております。さらに近年は、鳥取県を代表する文化施設の一つとして海外のお客さんをお迎えする機会も増えてきました。

今年には弊社が指定管理者として運営を任されて十年目の節目となります。より一層皆様に愛される施設となる様努力して参ります。



今年の干支は**戊戌**(つちのえ・いぬ)になります。戌年の特徴として、とても愛情深いですが、表面的にはシャイで派手さや社交的なことを好まない。自然と弱者を助けるため、信頼を集めリーダー的な存在に適しているそうです。



1 JAN	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

受講生募集

◎申し込み受け付け中、

定員になり次第締め切ります。

○各教室とも受講料の他に材料費が必要です。

教室名・内容	日時	回数	定員	講師	受講料
Café 風ごはんで lunch! ☆コテージパイ他	1月13日(土) 午前10時～午後1時	1回	30名	管理栄養士 小田 秀さん	550円
そば打ち教室	1月20日(土) 午前10時～午後1時	1回	20名	福井康夫さん	550円
はじめての塩こうじ作り	1月27日(土) 午前10時～午後1時	1回	20名	食育アドバイザー 白岩紀子さん	550円

お知らせ

平成30年度4月開講教室 受講生一斉募集開始日について

◎2月 6日(火) スポーツ教室募集開始《ヨガ教室他15教室》

◎2月 9日(金) 創作・文化教養教室募集開始《陶芸教室他32教室》

※詳しくは、市報2月号折込チラシ又はホームページをご覧ください。※

展示会ご案内

書楽書初展

- ◇ 期間 平成30年2月3日(土)
～2月8日(木)
午前9時～午後8時
(最終日は午後4時まで)
- ◇ 場所 伯耆しあわせの郷
展示ホール
- ◇ 主催 山陰蘭亭書道会
- ◇ 共催 伯耆しあわせの郷



◇『書楽』で学ばれている、小学生から高校生までの書初優秀作品約140点が一堂に展示されます。力のこもった作品を、ぜひ一度ご覧ください。

国際交流を頑張ってまーす！

倉吉絣織物教室

ロシア沿海地方柔道交流団が来館！

＝日本の伝統工芸を体験＝

10月の囲碁交流団の訪問に続いて11月28日には、ロシア沿海地方の柔道交流団が倉吉絣を体験しました。交流団一行は女性2名、男性11名の計13名で、県東部での柔道交流の後、日本の伝統文化を体験しようと当施設を訪れたものです。当施設では草木染と高機織り機を使ったコースターづくり挑戦し、織物教室の講師や生徒さん9名が指導を行い、知っているロシア語で「ハラショー」「クラシーバー」などと言いなから一緒に教室を楽しみました。

鳥取県は日本海を隔てたロシア極東地方と積極的に交流を進めており、当施設も人的交流の分野で参加しています。



民踊出前教室を開催しました

12月14日、民踊教室の生徒さんが上井の「介護老人保健施設 うつぶき」を訪問し、出前教室として普段練習している、民踊を披露し、楽しんでもらいました。

この日は「きなんせ節」や「三朝小唄」「花笠音頭」など、なじみの民踊7曲と、「安来節」などの唄2曲を披露しました。

みなさん、曲に合わせて手拍子して下さい、最後の「きよしのズンドコ節」では職員の皆さん、利用者の皆さんと一緒に踊り、寒さを吹き飛ばす出前教室となりました。



最後は職員の方々、入居者の方々みんなで「ズンドコ、ズンドコ！」で盛り上がりました。

ちりめん細工で干支を作りました！

11月23日にちりめん細工による干支作り教室を開催しました。定員いっぱいの方に、ご受講いただき、可愛い干支（いぬ）が出来上がりました。



第64回日本伝統工芸展に入選されました

日本工芸会最高の作品展である、第64回日本伝統工芸展に織物教室 福井貞子先生が入選されました。

入選作品は、重要無形文化財保持者（人間国宝）の作品46点とともに、島根県立美術館で12月6日～12月24日まで展示されました。



入選作品
木綿手紡絣着物
「鳴り砂の造形」

「しだれ桜」育成作業を実施

しだれ桜の里を育てる会

十二月三日、伯耆しあわせの郷のしだれ桜約一二〇本の育成作業を行いました。当事業は毎年二回、当施設と「しだれ桜の里を育てる会」(会長 牧田泰博)との共催で行っているもの。呼びかけに応じて下さったボランティア二六名で実施しました。特に今回は高校生五名と大学生二名が参加して下さいました。

作業は樹木医(吉岡武雄氏)の指導のもと特別ブレンドの肥料の施肥作業と余分な枝を剪定するというもの。何度も参加し下さっている方も多く、作業は一時間ほどで終了しました。作業の後は樹木医による育成講座が行われ、皆で新しい知識を得ました。その後カレーライスを食べ交流し終了しました。



施設利用紹介

くらよし国際交流フェスティバル2017が開催されました

11月26日(日)当施設で、くらよし国際交流フェスティバル2017(主催:くらよし国際交流フェスティバル2017実行委員会・公益財団法人鳥取県国際交流財団)が開催されました。ステージイベントではジャマイカミニコンサートが行われ、モニーク・ディヘイニーさんのパワフルな歌声に会場は大いに盛り上がり、世界の文化体験や展示などの活動紹介、食べ物販売など多くの催しもあり、多くの来場者で賑わいました。



ミニコンサート



展示コーナー



太極拳の体験

編集後記

毎日寒い日が続きますが、この時期私が楽しみにしているのが柚子。柚子を皮ごと使った柚子ジャムで食べる事が多いですが、毎日食べても飽きないうえに、柚子は風邪の予防や美肌効果、疲労回復効果、冷え症の予防改善、免疫力を高める...など様々な効果があるそうです。同じ様にして獅子柚子もよく食べます。獅子柚子を初めて見た時はその大きさに驚きましたが、食べてもとびつくり。とても美味しく我が家の冬の定番に仲間入りしました。ちなみに名前に柚子とついていますが、ブントンの仲間だそうです。縁起物として飾られることも多く、ひとつあるだけでとても存在感があります。キンカンもよく食べるのですが、この我が家の冬の定番のおかげもあって風邪を引きにくいのかもしれません。寒くて動くのも億劫になる季節ですが、美味しく風邪対策をして冬の楽しみを満喫したいと思います。